

# 平成24年度 事業報告書

平成24年4月1日から  
平成25年3月31日まで

公益財団法人豊田市国際交流協会

## 平成24年度事業報告

公益財団法人豊田市国際交流協会（Toyota International Association: T I A）は、昭和63年10月の設立以来「国際化の主役は市民である」の理念の下、国際交流・国際理解教育・多文化共生を三本柱とし、地域の国際化を推進しています。

平成24年7月には、出入国管理及び難民認定法（入管法）と住民基本台帳法の改正が行われ、中長期在留者等の外国人住民に対し、日本人住民と同様に各種行政サービスの適切な提供基盤が整備されるなど、外国人を一時的な滞在者としてではなく、社会の一員としてしっかりと受け入れていくという視点に立ち、共生社会の実現に向けた環境整備が進められています。こうした中、T I Aでは誰もが安心して充実した日常生活が送れるように、日本語でのコミュニケーション能力の習得を重視した日本語教室の開催や、中国語やポルトガル語などの多言語による相談を実施しました。

また、平成24年7月に通算100回を迎えた「ナショナルデー」の開催や「国際の日」の諸行事など、「とよたグローバルスクエア（T G S）」を活用した事業を、ボランティアグループや関係団体の皆さんの参画をいただきながら行ってきました。

平成23年4月の公益財団法人移行を機に開始しました賛助会員制度につきましては、個人会員149人、法人・団体会員55法人・団体の皆様から、1,717,000円もの賛助金をいただくことができました。このようなご支援、ご協力の下、これからも、市民の皆様と共に、時代に即した様々な事業を積極的に行うことで、世界に広がる交流と多文化共生のまちづくりを目指します。

### 公益目的事業1

地域と諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

#### （1）国際親善使節の受入れ（自主事業）

豊田市を訪問する外国人学生などの国際親善使節を受け入れ、市民との交流の機会を持ち、相互理解と友好親善を深めた。

##### ア ウェイン州立大学

米国デトロイト市の大学で日本語を学ぶ学生が豊田市内でホームステイをしながら、市内の工場見学、小学校訪問、豊田市副市長への表敬訪問等を行った。

時 期 平成24年6月22日（金）～28日（木）

受入人数 3人

##### イ 桜花学園大学留学生

韓国ウソン大学より桜花学園大学に留学中の学生を市内のボランティア家庭で受け入れた。

時 期 平成24年11月24日（土）～25日（日）

受入人数 4人

##### ウ International Educators to Japan（I E J）プログラム受入れ

海外進出日系企業の駐在員子弟を受け入れている現地公立学校の教師を日本に招待するプログラムへの協力。デトロイト市などからの教師を豊田市で受け入れ、ホームス

テイ、市内の学校訪問等を実施した。

時 期 平成24年6月28日(木)～30日(土)  
受入人数 8人

(2) ナショナルデーの開催(豊田市委託事業+自主事業)

とよたグローバルスクエアにて、世界各国の文化や生活を紹介する機会を設け、在住外国人や市民にボランティア活動の場を提供するとともに、市民主体の国際交流の場を提供した。

時 期 平成24年4月1日～平成25年3月17日  
日曜日 午後2時～3時

内 容 全17回  
15の国(オーストラリア・インドネシア・エジプト・アメリカ・インド・英国・ポリビア・タイ・トリニダードトバゴ・トルコ・ハンガリー・ブラジル・中国・韓国・ドイツ)の文化紹介の講演、歌や踊りの披露、DVD上映。

参加者 延べ1,003人

(3) 「国際の日」事業の開催(豊田市委託事業+自主事業)

TIAが設立された10月1日を「国際の日」として、市民一人ひとりが豊田市の一員であると同時に国際社会の一員であることを意識し、行動することができるように、TIAのボランティアグループ・豊田市・豊田市教育委員会とともに、次の事業を行った。

時 期 平成24年10月1日(月)～10月8日(月)

場 所 とよたグローバルスクエア他

来場者数 延べ1,000人

(内訳 6日:約300人 7日:約600人 8日:約100人)

ア 「国際の日」交流イベント

TIAに所属するボランティアグループや関連団体から協力を募り、「参加しよう・考えよう・楽しもう」という合言葉に代表されるような、市民の参加を重視した交流イベントを行った。大きくはステージでの企画と体験コーナーに分けて実施した。

時 期 10月6日(土)、7日(日)、両日とも午前10時～午後4時

内 容

1) ステージ企画

6日

内 容	企画実施団体
アフガニスタンを知ろう 講演会・ワークショップ	オープンハート
デトロイト市交換学生派遣事業派遣団報告会	豊田市国際課
『スペイン』～南蛮文化伝来と信長～ with スペイン人による国紹介	英語ボランティアGLOBE

7日

三州足助太鼓ロシア公演報告会	三州足助太鼓
世界の踊り・歌	華豊の友
多言語で絵本読み聞かせと 世界の民族衣装ファッションショー	日本語サロン
英語で落語	E-I-F-F

2) 体験コーナー

両日	リサイクルでエンジョイグッズとふろしきお どろき活用術	とよたエコライフ倶楽部
	探検“とよたまご“	とよたエコフルタウン
6日	世界の遊び、踊り、英語で体験してみよう	A L Tとよたチーム
	カンボジアの子どもたちの今を知ろう！みんな で布チョッキン！	名古屋外国語大学現代 国際学部、幼い難民を考 える会あいち
7日	小原和紙工作体験コーナー	ハノーバー・ユニット
	民族衣装体験コーナー・バザー	日本語サロン

3) その他のイベント

両日	軽食コーナー	フードセンターいたくら、華豊の友（7日）
	集めて国際協力コーナー	（公財）オイスカ中部日本 研修センター
	T I Aスタンプラリー	T I A
6日	T I Aボランティアの集い	ほづみ会
7日	公開日本語授業	A l p h a 日本語教室
	日本文化体験デー（喜楽亭にて実施）	日本文化体験グループ

イ 改定入管法の内容説明とワークショップ相談会

平成24年7月9日より改定された新制度への周知と当事者またはその人々に係る関係者に対し、多言語による相談会を開催することにより、今後の地域における新制度に対する混乱の軽減を図ることを目指した。

時 期 10月7日（日） 午後1時30分～4時  
 話題提供者 鈴木 江理子 氏（国土舘大学准教授）  
 協力団体 NPO法人多文化共生リソースセンター東海  
 名古屋入国管理局  
 豊田市市民課  
 名古屋大学とよた日本語学習支援システム

ウ 多文化共生推進講演会

時 期 平成24年10月8日（月）午後1時30分～3時

- 内 容 『これからの多文化共生社会のために～外国人も日本人も』と題し、多様性に富む社会づくりに不可欠な人々のつながりや地域共生の在り方について、大所高所からではなく、一外国籍市民の目線から講演をし、参加者と意見を交換した。
- 講 師 セーラ・マリ・カミングス 氏  
(株式会社榊一市村酒造場代表取締役)

エ 「国際の日」パネル展

国際交流や多文化共生に取り組むボランティアやNPO法人等の活動を紹介するパネル展を開催した。

期 間 平成24年10月2日(火)～10月8日(月)  
展示団体数 16団体

オ 啓発グッズ(ナショナルデーカレンダー、世界ことばカード)の配布

1) 国連加盟193か国の”建国の日”が分かるカレンダーをTIA窓口にて配布した。

配布部数 2,500部

2) 世界10か国のじゃんけんのことばを紹介するカードを、「国際の日」給食に合わせて市内の小・中・養護学校(102校)の児童・生徒・教職員に配布した。

配布部数 約42,000部

カ 外国人向け市内観光モデルコース作成事業

TIAボランティアグループEIFFの協力を得て、来訪外国人がいつでも、一人でも楽しめる豊田市駅を発着地点とした市内観光モデルコースを英語で作成し、市民に配布した。

コ ー ス 豊田市交通安全学習センター  
配布部数 1,000部

キ その他：他団体との共同企画

1) 「国際の日」給食

市内小中学校で様々な国のメニューを盛り込んだ「国際の日」給食を10月1日に提供することを教育委員会と企画していたが、台風の影響により給食が中止になったため、1日の「国際の日」給食は実施されず、3日に企画されていた旭地区の小中学校のみ実施した。

2) 豊田市美術館「ミュージアム・フェスタ」への通訳派遣

通常日本語のみで行われているギャラリー・ツアーにTIAからポルトガル語通訳を派遣し、市内でも在住者の多いブラジル人に美術館に親しみを持ってもらえるよう企画した。

日 時 平成24年9月15日(土)～17日(月)  
午前11時～正午

内 容                    ギャラリー・ツアー参加者のためのポルトガル語通訳派遣  
(3日間で通訳3人)

(4) 地域の国際交流に関するイベント等への協力・支援事業 (自主事業)

諸外国との相互理解と友好親善を深める各種交流事業を類似の団体とともに開催し、交流事業の多様化を図った。T I Aクイズの実施、T I Aの紹介、イベント等の案内を行った。

ア トヨタ自動車株式会社

トヨタボランティアセンター 第15回ボランティア交流会  
平成25年3月23日(土)

イ 公益財団法人 あすて 日本文化体験デー

平成25年3月23日(土)

(5) 国際協力機構 (J I C A) ボランティア説明会開催事業 (自主事業)

J I C Aの海外ボランティア派遣事業の説明会を開催し、シニアや日系ボランティア等への参加や国際協力への理解・促進に努めた。国際の日事業との相乗効果を狙い、国際の日の交流イベント開催中に開催した。

時 期            平成24年10月7日(日) 午後2時～4時

参加者数        33人

## 公益目的事業2

地域の国際化を推進するための人材の育成と地域の市民活動等の支援に関する事業

(1) ボランティア登録・育成・紹介事業 (自主事業)

通訳、交流、支援などを行うボランティア299人が登録し、多様な活動を展開した。「国際の日」関連行事などでボランティアの協力を得て事業を進めた。

ア ボランティアの登録・育成・紹介の実施

個人、又はグループボランティアは、年度毎に登録・更新。新たに登録を希望する人には個々のボランティア活動を紹介し、人材の育成を図った。

・個人ボランティア

通訳・翻訳

交流企画・推進ボランティア

情報発信ボランティア

ホームステイ・ビジット

・グループボランティア

国際交流

オープンハートホームステイクラブ

日本文化紹介グループ

国際協力

ほづみ会

在住外国人との交流・支援

E-IFF

日本語サロン

学習・情報提供

Alpha日本語教室  
日本語教室はじめのいっぽ  
英語ボランティアGLOBE  
華豊中国語教室  
ひらがなういずゆー  
海外生活体験者グループ（平成24年  
度：休会）

(2) ボランティア意見交換会の開催（自主事業）

TIAの事業、ボランティアグループの活動状況の情報共有をするとともに、ボランティア活動環境の整備に努めた。平成24年度は国際の日事業への協力が得られたため、今後の同事業についての意見交換を行うとともに次年度への協力を依頼した。

また、平成25年度以降のボランティア制度の変更についての周知を行った。

時 期 平成24年4月22日（日）  
平成24年11月11日（日）  
平成25年2月24日（日）

(3) 子ども英語交流補助ボランティア（自主事業）

豊田市教育委員会と協力して、小学校で行われている英語学習の補助をするボランティアを募り、各学校へ派遣した。

時 期 平成24年5月～平成25年3月  
派遣校数 12校  
派遣人数 25人

(4) 国際理解教育セミナー（豊田市委託事業）

地球規模の問題への理解を深め、解決のため実践的な行動を起こすことができる市民の育成を狙いとした、参加体験型のセミナーや映画上映会を3回行った。特にロンドンオリンピックを契機に実施した「ロンドン・ウィーク・イベント」の一環で英国の歴史や多文化社会などに特化した内容のセミナーを実施した。

ア 映画「ヴィダール・サスーン」上映

時 期 平成24年7月21日（土）午後2時～4時  
受講者 62人

イ コミュニティに関するセミナー「福祉住宅と多様なコミュニティの創造」

時 期 平成24年7月27日（金）午後2時～4時  
受講者 43人  
講 師 ハリス・バイダー 氏（英国コベントリー大学教授）

ウ コミュニケーションに関するセミナー

「ソーシャル・メディアとデジタルコミュニケーション」  
時 期 平成24年7月28日（土）午後2時～4時

受講者 31人  
講師 ハリス・バイダー 氏（英国コベントリー大学教授）

（5）外国語講座（豊田市委託事業）

ア ハングル講座

注目度の高い隣国・韓国の言語や文化を学ぶことにより、理解を深める機会を提供した。

時 期 前期：平成24年5月15日～9月18日  
毎週火曜日 午後2時～3時30分 全18回  
後期：平成24年10月19日～平成25年3月8日  
毎週金曜日 午後7時～8時30分 全18回  
受講者 前期17人、後期12人

イ 中国語講座

市内外国人登録者数が第2位である中国の文化理解を図るとともに、日本人と中国人の友好親善の機会を提供した。

時 期 前期：平成24年5月11日～7月27日  
毎週金曜日 午後1時30分～3時30分  
全12回  
後期：平成24年9月13日～12月20日  
毎週木曜日 午後6時30分～8時 全15回  
受講者 前期11人、後期13人

ウ スペイン語講座

ラテンアメリカ出身者が多い豊田市の現状を踏まえ、入門レベルのスペイン語講座を開催することで市民のラテンアメリカ諸国に対する理解を深める機会とした。

時 期 平成24年8月26日～11月18日  
毎週日曜日 午前10時30分～正午 全12回  
受講者 20人

エ その他外国語講座

上記以外の外国語講座について、市民のニーズや講師の確保に応じて選択し、いずれも3か月程度を1タームで開催した。

1) ポルトガル語

時 期 平成24年5月15日～7月31日  
毎週水曜日 午後6時30分～8時 全12回  
受講者 16人

2) フランス語

時 期 平成24年9月4日～12月18日  
毎週火曜日 午後7時～8時30分 全16回  
受講者 20人

3) ベトナム語

時 期 平成25年1月13日～3月17日  
毎週日曜日 午前10時～正午 全10回  
受 講 者 15人

(6) 小学生国際理解教育学校招待プログラム（豊田市委託事業）

豊田市内の小学生365人に対し、大学生を中心とした市民ボランティアグループが講師となり国際理解教育を推進した。平成24年度は希望に応じ各小学校にて実施した。詳細は以下の通り。

実施日	学校名	参加学年 児童数	講師団体	実施内容
6月27日 (水)	足助	5、6年 28人	幼い難民を 考える会	おもちゃを知らない子どもたちへ みんなで布チョッキン ①カンボジアについて学ぶ ②ワークショップ
10月5日 (金)	大畑	1～6年 68人	名古屋大学 E I U P	世界の国について知ろう！ (小学校の様子、遊び・ゲーム) ①中国・韓国について ②台湾・フィリピンについて
10月17日 (水)	高嶺	4年 111人	愛知淑徳 大学	世界がもし高嶺小学校4年生の1 11人の村だったら ～世界の言語でこんにちは～ ①概要、クイズ ②グループワーク、発表
11月16日 (金)	中山	6年 82人	愛知淑徳 大学	世界のいろいろな国々の人の話を 聞いてみよう ①概要、クイズ ②グループワーク、発表
12月4日 (火)	野見	6年 76人	名古屋大学 E I U P	世界のいろいろな国々の人の話を 聞いてみよう ①中国について ②韓国について ③インドについて
	合 計	365人		

(7) 市内の学校国際理解教育プログラム相談・支援事業（豊田市委託事業）

小中学校の総合学習を始めとした様々な学びの場で取組が行われている国際理解教育について関連資料の紹介や講師派遣の支援を行い、国際理解教育を推進した。また依頼に応じ、市職員や一般市民を対象とした国際理解教育講座を企画・開催した。

相談件数 5件  
対応件数 5件（講師派遣5校、6人）

(8) 草の根の国際交流の推進（自主事業）

第10回とよた国際交流市民会議を開催し、各団体の事業計画・事業報告の実施、「国際の日」の報告と各団体からの意見徴収などを行い、引き続き国際交流活動に関する情報交換や事業への協力依頼を行った。

時 期 平成24年11月28日（水） 午後1時～2時30分

(9) 国際交流市民事業助成金事業（自主事業）

地域の国際化に貢献する国際交流・国際協力・多文化共生を目的とした新規事業への支援を目的に実施した。

内 容 国際交流・協力・多文化共生事業の募集・審査・助成金を交付

申請件数 5 団体

交付件数 5 団体

助 成 先 ア 団 体 名：マタニティ研究会

事 業 名：フィリピンでの出産支援報告

内 容：フィリピンで貧しい人々のために助産院を開設している富田江里子氏による講演会を企画した。国際支援の frontline に立つ人のみが語れるリアルな言葉が共感を呼び、会場での募金が 75,000 円以上集まった。

時 期：平成 24 年 7 月 1 日（日）

場 所：とよた市民活動センター

参 加 者：55 人

助成金額：40,000 円

イ 団 体 名：三州足助太鼓

事 業 名：第 3 次アジア太平洋諸国音楽祭

内 容：2005 年の「愛・地球博」で関わりのあったロシアのクラスノヤルスクで行われた国際音楽祭へ出演した。滞在中は、日本料理や和菓子の講座なども開催し、様々な日本文化を伝えた。10 月 7 日には「国際の日」交流イベントで報告会を行い、勇壮な演奏を披露した。

時 期：平成 24 年 6 月 27 日（水）～7 月 5 日（木）

場 所：クラスノヤルスク（ロシア）

参 加 者：16 人

助成金額：50,000 円

ウ 団 体 名：地域住民・中学生・技術研修生を結ぶ会

事 業 名：地域住民・中学生・技術研修生を結ぶ国際交流事業

内 容：旭地区で働く技術研修生と地域との国際交流の機会として夏祭りに出演した。夏祭りに参加することで地域住民に研修生に親しみを持ってもらうことができ、以降の草の根国際交流の発展に寄与した。

時 期：平成 24 年 8 月 5 日（日）

場 所：豊田市立敷島小学校運動場

参 加 者：500 人（研修生 28 人を含む）

助成金額：50,000 円

エ 団 体 名：豊田市立藤岡南中学校

事 業 名：韓国鉄山中学校との国際交流事業

内 容：韓国と日本の中学生が双方を訪問して交流した。直接双方を訪れることにより生徒たちは多くのことを学ぶことができた。平成25年2月24日には「ナショナルデー韓国」を開催。自分たちの体験をより多くの人に発信することができた。

時 期：平成24年5月23日（水）～11月2日（金）

場 所：豊田市立藤岡南中学校、韓国鉄山中学校

参 加 者：相互訪問18人ずつ

助成金額：50,000円

オ 団 体 名：ハノーバー・ユニット

事 業 名：日本文化・伝統と現在「和紙、染織、書」展翻訳事業

内 容：フランスボルドー市での、小原和紙を含む日本の伝統文化に関する展覧会におけるパンフレットをフランス語に翻訳した。フランスでは2週間ほど滞在し、期間中精力的にワークショップを実施した。

時 期：平成24年10月10日（水）～31日（水）

場 所：ボルドー（フランス）

参 加 者：見学者2,000人

助成金額：50,000円

#### （10）自主サークル・後援団体への支援事業（自主事業）

協会に所属している自主サークルや後援団体に対する活動場所の提供や、ボランティア活動希望者に対するオリエンテーションの実施、新規サークル立ち上げに関する相談・助言等を行った。

#### （11）とよたグローバルスクエア運営事業（自主事業）

地域の国際交流の拠点として、国際交流や海外に関する情報の提供及び外国人への生活やイベント、観光地等に関する情報の提供、各種相談への対応をした。さらに、日本人と外国人との交流を深める場、ボランティア活動の場としても、とよたグローバルスクエアを運営した。

#### ア ライブラリー、新聞・雑誌コーナーの運営

市民が諸外国への理解や協力、地域の国際化への認識を深めるために、また、外国人が日本の歴史、文化、社会の理解を深めるために、必要とする図書、雑誌、新聞、資料、ビデオ等を収集・提供した。

#### イ 公衆インターネット端末、無線LANの設置

特に外国人訪問者のスマートフォン所有者が増え、利用者が減っていたため公衆インターネット端末の設置は平成24年12月末で終了した。引き続き誰でも接続できる無線LANサービスは継続し、来訪者への情報提供サービスを維持する。

ウ 掲示板など情報コーナーの充実

掲示板など情報コーナーを充実させ、日本人と外国人との交流を深めるきっかけとした。また、多言語の情報・国際理解のイベント等の案内を収集・提供した。

公益目的事業 3

外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

(1) 日本語講座（豊田市委託事業）

外国人住民が日本人と円滑なコミュニケーションを図り、充実した日常生活を送るための一助として、専門講師による日本語講座を実施した。

時 期	前期：平成24年4月14日～9月15日 後期：平成24年10月13日～平成25年3月16日 毎週土曜日 午前9時30分～正午 全20回
ク ラ ス	前期：入門～初級レベルの4クラス 後期：入門～初中級レベルの3クラス
受 講 者	57人（前期28人、後期29人） 出身国：中国、ブラジル、韓国、タイ、フィリピン 他

(2) 緊急日本語講座（豊田市委託事業）

外国人労働者などを対象に基礎的な、もしくは今後のキャリアアップにつながるような内容の日本語教室を開催した。

時 期	1期：平成24年4月10日～6月29日 2期：平成24年7月3日～9月21日 3期：平成24年10月9日～12月21日 4期：平成25年1月8日～3月22日 各期全11回 いずれも火・木・金曜日 昼間クラス 午後1時30分～3時30分 夜間クラス 午後6時30分～8時30分
ク ラ ス	入門・初級・中級レベルの3クラス
補 講	土曜日には希望者を募って個別指導で補講を行った。
受 講 者	324人（入門126人、初級105人、中級93人） 出身国：ブラジル、中国、ペルー、フィリピン、インドネシア他

(3) 外国人多言語相談事業（豊田市委託事業）

土日にポルトガル語、中国語相談、平日昼間に中国語・英語の相談窓口を設けた。年間相談件数は472件となった。

ア ポルトガル語相談

土曜日・日曜日に外国人住民のためのポルトガル語相談活動を実施した。

時 期	平成24年4月1日～平成25年3月31日 毎週土・日曜日 午前10時～午後4時
相談件数	89件

イ 中国語相談

増え続ける中国語での相談に対応するため、毎日中国語相談活動を実施した。

時 期 平成24年4月1日(日)～平成25年3月31日(日)

毎週火曜日 午後1時～午後4時

毎週水・木・金・日曜日 午前10時～午後4時

毎週土曜日 午前10時～正午

相談件数 276件

#### ウ 当協会の職員による相談事業

英語及びやさしい日本語での対応は常時、当協会職員が実施した。

時 期 平成24年4月1日(日)～平成25年3月31日(日)

相談件数 107件

#### (4) 通訳派遣事業(豊田市委託事業)

外国人住民が市民生活を送る上で人道・人権に関わり、また緊急性の高い問題(福祉・保健・医療・教育に関わる諸手続きなど)に通訳補助が必要な場合に通訳者を派遣した。また国際的なイベントなど依頼があった場合は、状況に応じて通訳者を紹介した。

相談件数 15件

派遣：派遣件数 11回

言語 ポルトガル語6件、中国語3件、英語2件

紹介：紹介件数 4件

言語 英語2件、ポルトガル語1件、ハングル1件

#### (5) 翻訳事業(豊田市委託事業+自主事業)

市役所など公的機関に提出する公的書類について市民から依頼のあった翻訳を行うとともに、行政サービス等に関する翻訳業務を豊田市から受託し、実施した。

依頼件数 受託分：47件

中国語40件、ハングル2件、ロシア語2件、イタリア語1件、インドネシア語1件、英語1件

その他：42件(出生・結婚証明書、戸籍謄本の翻訳など)

英語35件、中国語3件、ポルトガル語3件、台湾語1件

#### (6) 豊田市外国人災害サポートボランティア養成講座(豊田市委託事業)

大規模災害発生時、豊田市の要請によって出動し、外国人被災者への通訳・翻訳といった言葉の面からサポートを行う人材を確保し、支援に必要なスキルを高めるための講座を行った。平成24年度は愛知県・豊田市総合防災訓練に併せ、元城小学校で実施した避難訓練の中で外国人被災者への対応をシュミレートした体験訓練を行った。

時 期 第1回：平成24年9月1日(土) 午前10時～正午

第2回：平成24年9月2日(日) 午前9時～午後2時30分

内 容 第1回

1) オリエンテーション(TIA)

2) 講義：豊田市の防災対策、豊田市の外国人住民を取り巻く

最近の状況について、豊田市の外国人住民のための防災対

策と豊田市災害サポートボランティアについて（国際課）

3) 翌日の訓練について（T I A）

第2回

1) 避難所訓練（講師、国際課、T I A）

2) ふりかえり、検証、講評（講師）

3) 修了式、登録

講師：高木 和彦 氏（多文化共生マネージャー）

受講者 28人（海外出身者8人、日本人20人）

修了者 17人（ポルトガル語2、英語14人、中国語4人、スペイン語3人、韓国語1人、シンハラ語1人、インドネシア語1人、タガログ語1人、フランス語1人、ドイツ語1人）\*1人3言語以上話せる人を含む。

(7) とよた日本語学習支援システム支援事業（豊田市委託事業）

平成20年度より開始された「とよた日本語学習支援システム」（豊田市から名古屋大学への委託事業）のシステムコーディネーターへの活動場所を提供するとともに、豊田市と協力しながら、企業及び地域における日本語教室の開催やボランティア募集・派遣等のサポートを随時行い、外国人住民に対する日本語学習の機会拡充を図った。引き続きプログラム・コーディネーター養成講座運営への支援を行った。

(8) 外国人子弟教育支援事業（豊田市委託事業）

学習支援の場を求める外国人の子どもたちが集まるNPO法人や小学校の放課後学習支援クラスに対し、ポルトガル語の通訳・翻訳スタッフを雇用・派遣し、外国人の子どもたちの教育環境の改善に努めた。

時期 平成24年4月1日（日）～平成25年3月31日（日）

派遣先 NPO法人子どもの国、NPO法人トルシーダ、NPO法人保見ヶ丘国際交流センター、豊田市立西保見小学校、豊田市立東保見小学校計5団体

#### 公益目的事業4

国際交流・国際協力、多文化共生を推進するための情報を提供する事業

(1) T I A機関誌発行事業（自主事業）

国際交流に関する情報やT I Aの事業案内等を機関誌「GLOBAL INFO」として発行し、国際交流の推進とT I Aに対する協力支援を得るため、市公共施設や県・市町村国際交流担当部署、各種国際交流団体などの関係機関、T I A利用者、ボランティア、賛助会員等に配布した。

発行回数 年4回（6月、9月、12月、3月）

発行部数 3,000部／1回

(2) 広報とよた「外国人のための情報コーナー」（自主事業）

豊田市の広報紙に英語・ポルトガル語による各種生活情報を掲載した。

発行回数 24回（毎号掲載）

発行部数 約 160,000部 / 1回

(3) T I Aホームページの運営（自主事業）

多言語による情報提供について、外国語に堪能な相談員を活用し、提供できる情報の量と質の拡充を図った。特に平成24度に新しく導入したソーシャルネットワーキングサービスにより市民との新しいつながりを広げている。

その他 ボランティアグループなどの活動実績

T I Aに所属する11のグループ活動に対し、相談と支援を行った。

(1) 国際交流

ア オープンハートホームステイクラブ

1) 各種ホームステイにおけるコーディネートを行った。

- ・ウエイン州立大学（公益目的事業1を参照）
- ・桜花学園大学留学生（公益目的事業1を参照）
- ・World Campus International : W C I（グループ自主事業）

国際的・多文化体験を求めている若者を世界中から集め、日本を訪問し、ホームステイや地域活動などを通じて参加者の国際感覚やボランティア精神、リーダーシップ能力を養い、多様な活動や交流を行うことで、国際的な視野を持ち、表現、行動できるような人材を育成している非営利の体験型国際教育団体であるW C Iのプログラムに協力し、市民との国際交流の場を提供した。

時 期 平成24年8月26日（日）～31日（金）

受入人数 18人

2) 国際N G O団体を通してアフガニスタンへランドセルを送り、現地の子どもの教育を支援する活動に参加した。国際の日では講演会、展示を行い、市民の協力を求めた。

成 果 ランドセル 74個

書き損じはがき 96枚

募金 140,950円

イ 日本文化紹介グループ

外国人へ日本文化（茶道・書道・華道・着付け・折り紙等）を体験するクラスを随時開催し、計70人の参加者に日本文化を紹介した。また、季節の行事にちなんだ料理教室を2回開催したほか、国際の日には喜楽亭にて「日本文化体験デー」を開催した。

(2) 国際協力

ほづみ会

タイ山岳民族の子どもの教育支援を目的としたバザーやタイ理解講座・タイ語教室を実施した。

1) 「第23回ほづみ会の集い」開催（ほづみ会総会）

内 容 中野穂積氏によるタイでの活動近況報告  
時 期 平成24年4月21日(土)  
参 加 者 25人

2) 「ふれあい講座」開催(ナショナルデー「タイ・デー」)

内 容 中野穂積氏によるタイでの活動紹介  
時 期 平成24年9月23日(日)  
参 加 者 68人

3) 国際の日「ボランティアの集い」開催

時 期 平成24年10月6日(土)

4) タイ語講座の実施

時 期 平成24年4月12日～平成25年3月14日  
毎月第2木曜日 午前10時～正午  
参 加 者 11人

5) 「ほっとかん祭り」への参加

内 容 バザー  
時 期 平成25年3月3日(日)  
参 加 者 5人

6) 「第24回ほづみ会の集い」開催(ほづみ会総会)

内 容 中野穂積氏によるタイでの活動近況報告  
時 期 平成25年3月23日(土)  
参 加 者 25人

(3) 在住外国人との交流・支援

ア E-IFF

1) 英語サロンの開催

英語による講演会と講師との交流を行った。

第1回 平成24年6月9日(土)

「英国における臨床心理学」 参加者39人

第2回 平成24年11月17日(土)

「ベルギーの文化」 参加者27人

第3回 平成24年12月15日(土)

「It's More Fun In the Philippines」 参加者25人

第4回 平成25年3月20日(水)

「Let me take you “Down Under” !!」 参加者20人

2) 外国人向け日本の家庭料理講習会

季節に合わせた日本料理の講習会を英語で解説した。

- 第1回 平成24年5月26日(土)「巻き寿司」 参加者21人
- 第2回 平成24年9月22日(土)「塩麴豆腐のフライ、など」  
参加者22人
- 第3回 平成25年2月23日(土)「あさりの炊き込みご飯、など」 参  
加者19人

3)「国際の日」交流イベントに参加、英語落語会を企画  
平成24年10月7日(日)午後2時～4時

4)外国人向け市内観光モデルコースの作成(公益目的事業1(3)「国際の日」  
事業の開催を参考)

#### イ 日本語サロン

毎週水曜日の日本語教室を開催するとともに、学習者のための託児や、外国人住  
民のための子育て支援活動を実施した。

時	期	前期	平成24年4月11日～9月12日	94人
		後期	平成24年10月10日～平成25年3月13日	83人

#### ウ Alpha日本語教室

毎週日曜日の日本語教室を開催するとともに、外国人との交流・仲間づくり  
を目的とした各種交流事業を実施した。

時	期	平成24年5月13日～8月5日	53人
		平成24年9月16日～12月9日	59人
		平成25年1月20日～4月14日	40人

#### エ 日本語教室はじめのいっぽ

毎週日曜日の午後入門・初級レベルに特化した日本語教室を実施した。また、  
外国人との交流・仲間作りを目的とした各種交流事業(日本料理体験・日本文  
化体験・環境教育)を実施した。

時	期	前期	平成24年4月8日～9月30日	5人
		後期	平成24年10月14日～平成25年3月31日	7人

#### オ 英語ボランティアGLOBE

毎週土曜日の午後に活動し、英語のスキルアップや外国人スピーカーとの交流イ  
ベントの企画などを行った。

##### 1) ナショナルデーの企画

ボランティアの英語力を生かしてナショナルデーを企画した。外国人講師  
は英語で講演を行い、ボランティアが逐次通訳する形により、日本語が話せない  
講師であっても講演を行うことができ英語に触れる良い機会となった。

「オーストラリアデー」

平成24年4月1日（日） 参加者 39人

「英国デー」（ナショナルデー100回記念）

平成24年7月22日（日） 参加者 74人

「アメリカデー」

平成25年1月20日（日） 参加者 58人

## 2) 国際の日講演会

「スペイン」～現代スペインの魅力・南蛮文化伝来と信長～

（公益目的事業1（3）「国際の日」事業の開催を参考）

## カ 華豊中国語教室

毎週金曜日の夜間、子どもを対象とした中国語や中国の歌の講座を開講し、子どもたちの母語保持に努めた。また、大人を対象とした中国語講座も開講した。

1) 国際の日イベント「世界の踊り・歌」（公益目的事業1（3）「国際の日」事業の開催を参考）

2) ナショナルデー「中国デー」

平成25年2月10日（日） 参加者 118人

## (4) 学習・情報提供

### ア ひらがなういずゆー

外国人のためのひらがな情報紙「ひらがなういずゆー」を発行し、生活や地域情報を3言語（ポルトガル語・英語・中国語）表記も含め提供した。年3回、1,000部発行。外国籍児童・生徒のいる学校や地域の交流館・日本語教室などを中心に配布した

### イ 海外生活体験者グループ

海外生活サロン（海外の日本人学校の情報を共有する会）を年2回程度開催していたが、平成24年度の活動についてはメンバーの都合により休会。

## (5) T I A 自主サークル

スペイン語・ポルトガル語の既存の自主サークルの活動を支援するとともに、新たな自主サークルの設立に向けた支援やボランティアグループへの発展を促進した。

平成24年度は新たに4グループが自主サークルとして活動を開始し、平成25年度は既存のサークルと併せて7グループが活動する予定である。

平成24年度自主サークル（平成25年3月現在）

韓国語（2）

中国語（1）

ポルトガル語（1）

スペイン語（2）

## フランス語（２）

### 管理部門

#### （１）理事会・評議員会開催状況

##### ア 理事会

１）平成２４年度第１回理事会 ５月２４日（木）

##### 議 題

議案第１号 平成２３年度事業報告及び決算報告について（承認事項）

議案第２号 平成２４年度第１回評議員会の開催について

議案第３号 理事候補者の推薦について

##### 報告事項

報告第１号 代表理事の職務の執行状況について

報告第２号 基本財産等の運用状況について

報告第３号 平成２４年度事務局体制について

２）平成２４年度第２回理事会 １１月３０日（金）

##### 議 題

議案第４号 公益財団法人豊田市国際交流協会臨時職員の就業等に関する規則の一部改正について

##### 報告事項

報告第４号 代表理事の職務の執行状況について

報告第５号 賛助会員加入状況について

３）平成２４年度第３回理事会 平成２５年３月２２日（金）

##### 議 題

議案第５号 平成２４年度補正予算（損益）について（承認事項）

議案第６号 平成２５年度事業計画及び収支予算（損益）について  
（承認事項）

##### 報告事項

報告第６号 係長の任命について

報告第７号 賛助会員加入状況について

報告第８号 平成２５年度臨時休館日について

##### イ 評議員会

１）平成２４年度第１回評議員会 ６月７日（木）

##### 議 題

議案第１号 理事の選任について

議案第２号 平成２３年度事業報告および決算報告について  
（承認事項）

##### 報告事項

報告第１号 代表理事の職務の執行状況について

報告第２号 基本財産等の運用状況について

## (2) 評議員一覧

平成25年3月31日現在

1	評議員	梅村 智子	国際ソロプチミスト豊田 代表
2	評議員	笠井 保弘	豊田市教育委員会 教育長
3	評議員	小島 洋一郎	豊田商工会議所 副会頭
4	評議員	説田 公人	トヨタ自動車株式会社 総務部長
5	評議員	近田 研	一般社団法人豊田加茂医師会 会長
6	評議員	寺部 暁	学校法人安城学園 理事長
7	評議員	幸村 的美	豊田市 副市長

## (3) 役員一覧

平成25年3月31日現在

1	代表理事	豊田 彬子	公益財団法人あすて 理事長
2	代表理事	今井 康夫	公益財団法人豊田市文化振興財団 理事長
3	代表理事	高津 康孝	トヨタ自動車株式会社
4	理事	丹羽 誠	協同組合豊田市商店街連盟 理事長
5	理事	中村 隆志	一般社団法人豊田青年会議所 理事
6	理事	山口 俊行	連合愛知豊田地域協議会 事務局長
7	理事	鈴木 辰吉	豊田市総合企画部 部長
8	理事	小池 実	豊田日伯協会 会長

1	監事	村山 明司	東海税理士会豊田支部 支部長
2	監事	畔柳 寿文	豊田市総務部 部長

## (4) 事業体系図

公1 地域と諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

- 公1 (1) 国際親善使節の受入
- 公1 (2) ナショナルデーの開催
- 公1 (3) 「国際の日」事業の開催
- 公1 (4) 地域の国際交流に関するイベント等への協力・支援事業
- 公1 (5) 国際協力機構 (JICA) ボランティア説明会開催事業

公2 地域の国際化を推進するための人材の育成と地域の市民活動等支援に関する事業

- 公2 (1) ボランティア登録・育成・紹介事業
- 公2 (2) ボランティア意見交換会の開催
- 公2 (3) 市内の学校国際理解教育プログラム相談・支援事業
- 公2 (4) 子ども英語交流補助ボランティア
- 公2 (5) 国際理解教育セミナー
- 公2 (6) 外国語講座
- 公2 (7) 小学生国際理解教育学校招待プログラム
- 公2 (8) 草の根の国際交流の推進
- 公2 (9) 国際交流市民事業助成金事業
- 公2 (10) 自主サークル・後援団体への支援事業
- 公2 (11) とよたグローバルスクエアの運営

公3 外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

- 公3 (1) 日本語講座
- 公3 (2) 緊急日本語講座
- 公3 (3) 外国人多言語相談事業
- 公3 (4) 通訳派遣事業
- 公3 (5) 翻訳事業
- 公3 (6) 豊田市外国人災害サポートボランティア養成講座
- 公3 (7) とよた日本語学習支援システム支援事業
- 公3 (8) 外国人子弟教育支援事業

公4 国際交流・国際協力、多文化共生を推進するための情報を提供する事業

- 公4 (1) TIA機関誌発行事業
- 公4 (2) 広報とよた「外国人のための情報コーナー」
- 公4 (3) TIAホームページの運営

#### 付属明細書

平成24年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。